

校長を務めております、東城でございます。

ただいま、入学許可をいたしました318名の新入生の皆さん、入学おめでとう。保護者の皆様に対しましても心よりお祝い申し上げます。おめでとうございます。

また、本日ご多用の中、ご来賓としてご出席いただきました皆様には衷心より御礼申し上げます。後ほどご紹介をさせていただきます。

さて、新入生の皆さん、中学校の卒業式が終わってから今日のこの日まで、どのように過ごしていましたか？事故や怪我に遭いませんでしたか？勉強はしていましたか？今日は坂を元気に上って来られましたか？生田駅からの坂をイクヒ坂、枳形中学校との間の坂を電元坂と呼んでいます。できれば毎日元気に上がってきてもらいたいですね。下を見ないで、まっすぐ前や上を見て3年間上がってきてください。

入学式に際して学校が皆さんにこんな風に高校生活を過ごしてもらいたい、こんな人になってもらいたいという「校訓」の話しをします。

一つ目は、賢い人になってもらいたいということです。勉強・学力には「目に見える学力」と「目に見えない学力」などという言い方をすることがあります。国語や数学の点数に出るものと点数には出ないけどいわゆる教養のようなもの、常識やマナーを知っているかなどといったものです。この両方の学力をつけないとこれから社会に出て苦労をすると思います。社会に出て役立つ学力をつけてください。

「イクヒ生よ、賢くあれ」ということです。

二つ目は、強い人になってくださいということです。少くく辛い思いをしても負けない人になってもらいたいです。体を強くするとともに心も強くなることです。嫌なことがあっても決して人生をあきらめずに命を大切にしましょう。また、強くなるということは人に優しくすることができるといことです。

「イクヒ生よ、強くあれ」ということです。

三つ目は、正しい人になってもらいたいということです。「正義」という言葉を聞いたことはありますね、今は余り使うことはないかもしれませんが、私が小さいころは「正義の味方～」などとTVでは必ずヒーローが出ていたものです。良い事と悪い事の区別がつく、善と悪を判断できる正しい人になってもらいたいということです。

「イクヒ生よ、正しくあれ」ということです。

これらのことを叶えるには、しっかり勉強すること、そして部活動です。ぜひ、運動部でも文化部でも同好会でもいいですから、入部を強く、強く勧めます。保護者の皆様も高校の三年間を充実したものにするためご家庭で部活動への入部を話し合っ、背中を押してあげてください。高校時代の部活動はかけがえのない経験、友人、そして感動を皆さんに与えてくれる筈です。

最後になりますが、本校には「神奈川県立高津養護学校分教室」が設置されています。詳しくは、学年の先生から説明があると思いますが、同じ敷地内・校舎内に生活をしている同じ高校生がいます。お互い仲良く生活することを心がけてください、お願いします。

さあ、いよいよ高校生活のスタートです、がんばりましょう。

「イクヒ生よ、賢くあれ」「イクヒ生よ、強くあれ」「イクヒ生よ、正しくあれ」  
健康で楽しく、君たちにとって豊かな高校生活となるよう期待します。

以上